

「収支の明細書」の記載例

猶予を受けようとする金額が100万円を超える場合に、「徴収・換価猶予（期間延長）申請書」に添付して提出する必要があります。

別記第2号様式

申請書を提出する日を記載してください。

収 支 の 明 細 書

平成28年 7月 25日

1 住所・氏名等

住所所在地	札幌市西区八軒5条東5丁目1-38	氏名称	株式会社 ◇◇ 代表取締役 北海道雄
-------	-------------------	-----	-----------------------

2 直前1年間における各月の収入及び支出の状況

年月	① 総収入金額	② 総支出金額	③ 差額(①-②)	備 考
27年7月	4,900,000 円	4,215,000 円	685,000 円	
27年8月	4,750,000 円	4,162,000 円	588,000 円	
27年9月	4,600,000 円	4,110,000 円	490,000 円	
27年10月	5,100,000 円	4,285,000 円	815,000 円	
27年11月	4,800,000 円	4,180,000 円	620,000 円	
27年12月	4,300,000 円	4,005,000 円	295,000 円	
28年1月	4,400,000 円	4,040,000 円	360,000 円	
28年2月	3,800,000 円	5,830,000 円	△2,030,000 円	機械の故障により250万円の支出があったため
28年3月	3,300,000 円	3,200,000 円	100,000 円	
28年4月	4,650,000 円	4,130,000 円	520,000 円	
28年5月	3,950,000 円	3,883,000 円	67,000 円	営業車2台の車検により30万円の支出があったため
28年6月	4,250,000 円	3,980,000 円	270,000 円	

3 今後の平均的な収入及び支出の見込金額(月額)

区 分	見込金額	区 分	見込金額
収 入	売上	支 出	仕入
			給与
			役員報酬
			借入金返済
			社会保険料等 (健康保険、厚生年金)
			諸経費

「7 分割納付(納入)年月日及び分割納付(納入)金額」欄の「①納付(納入)可能基準額」欄に転記してください。

	円	生活費(扶養親族 人)	円
① 収 入 合 計	4,500,000 円	② 支 出 合 計	4,000,000 円
③ 納付(納入)可能基準額(①-②)	500,000 円		

【備考】

「生活費」欄の記載

次のいずれかの方法で計算した金額を記載します。

- 実際に支払った食費、家賃、水道光熱費などの金額を具体的に把握している場合は、それらの金額のうち、生活費として通常必要と認められる金額を積算した金額。この場合は、その積算した食費、家賃、水道光熱費などの金額の内訳を「(備考)」欄に具体的に記載すること。
- 納税者(又は特別徴収義務者)及び生計を一にする配偶者その他の親族の生活費として、①納税者(又は特別徴収義務者)本人につき100,000円、②生計を一にする配偶者その他の親族1人につき45,000円、③給与などの手取り額から①と②を差し引いた金額の100分の20に相当する金額(又は①及び②の合計額の2倍に相当する額のいずれか少ない額)の合計額。この場合で、医療費の支払など、計算した額に加算又減算するものがある場合は、その理由を「(備考)」欄に具体的に記載すること。

4 今後1年以内における臨時的な収入及び支出の見込金額

内訳	内 容	年 月	金 額
臨時収入	〇〇生命保険からの一時金	28年 11月	1,500,000円
		年 月	円
		年 月	円
		年 月	円
臨時支出	電気設備の定期検査費用	28年 7月	50,000円
	機械の新規購入費用	28年 9月	100,000円
		年 月	円

月ごとに納付（納入）する源泉所得税や社会保険料などは「3 今後の平均的な収入及び支出の見込金額（月額）」の「支出」欄に記載してください。

5 今後1年以内に納付（納入）すべきことが見込まれる国税及び地方税等

年 月	税 目	金 額	年 月	税 目	金 額
平成28年 7月	源泉所得税	100,000円	平成29年 1月	源泉所得税	120,000円
平成28年 7月	労働保険料等	50,000円	平成29年 1月	固定資産税	50,000円
平成28年 9月	固定資産税	50,000円	平成29年 3月	固定資産税	50,000円
平成28年 11月	消費税及び地方消費税	1,740,000円	年 月		円

6 家族（役員）の状況

続柄 (役職)	氏 名	生 年 月 日	収入・報酬（月額） (専従者給与を含む)	職業・所有財産等
代表者	北野 一郎	明治 大正 平成 38年 11月 15日	300,000円	
取締役	南部 次郎	明治 大正 平成 40年 8月 26日	300,000円	
		明治 大正 昭和 平成 年 月 日	円	
		明治 大正 昭和 平成 年 月 日	円	

7 分割納付（納入）年月日及び分割納付（納入）金額

納付（納入）年月日	①納付（納入）可能 基準額	②季節変動等 に伴う増減額	③臨時的收入金額	④国税等納付額	⑤分割納付（納入）金額 (①+②+③-④)
平成28年 7月 31日	500,000円	円	▲ 50,000円	150,000円	300,000円
平成28年 8月 31日	500,000円	円	円	円	500,000円
平成28年 9月 30日	500,000円	200,000円	▲ 100,000円	50,000円	550,000円
平成28年 10月 31日	500,000円	円	円	円	500,000円
平成28年 11月 30日	500,000円	円	1,500,000円	1,740,000円	260,000円
平成28年 12月 31日	500,000円	▲ 200,000円	円	円	300,000円
平成29年 1月 31日	500,000円	▲ 150,000円	円	170,000円	180,000円
平成29年 2月 29日	500,000円	▲ 300,000円	円	円	200,000円
平成29年 3月 31日	500,000円	▲ 250,000円	円	50,000円	200,000円 +延滞金
年 月 日	円	円	円	円	円
年 月 日					円
年 月 日					円

「3 今後の平均的な収入及び支出の見込金額（月額）」欄の「③納付（納入）可能基準額（①-②）」欄に記載した金額を記載してください。

徴収・換価猶予（期間延長）申請書の「納付（納入）内訳」欄に転記してください。